

2021 年度 後学期授業の受け方と課外活動の制限

2021 年度の後学期授業は、新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、変化することが予想されている。感染爆発など最悪な状況のレベル 4 から、ワクチン開発や治療方法の確立などで完全に安全な状況のレベル 0 までの 5 段階で、授業や課外活動などの制限が変わるので注意すること。詳細を説明したガイドラインは、別に発信する。

警戒レベル	授業形態	利用可能な大学施設	課外活動・フィールドワーク
レベル 4	全ての授業が遠隔授業(「双方向型」 or 「オンデマンド型」) で実施される。	全面立ち入り禁止	全面禁止
レベル 3	全ての授業が遠隔授業(「双方向型」 or 「オンデマンド型」) で実施される。	事務室、PC 教室、情報センターのみ立ち入りできる。入退場の厳格管理を実施する。	原則禁止(個別の活動について学長の許可を得て可とする)
レベル 2	一部の授業が「面接」で実施されるが、多くの授業が「オンデマンド型」 or 「面接+オンデマンド」で実施される。	感染予防に気を付けながら PC 教室、情報センター、研究室、食堂(食事の提供はない)、一部の教室への立ち入りができる。	県外での活動は原則として認めない。県内での活動のみ、監督など指導者の立会いのもとで感染予防を徹底して行うことを条件に認める。
レベル 1	教室内での適切なディスタンスを確保しつつ、原則全ての授業を「面接」で実施。ディスタンスの確保が難しい授業など一部の授業は「オンデマンド型」で実施。	感染予防に気を付けながら通常通りに施設利用できる。食堂・売店は縮小営業することがある。	監督など指導者の監修のもとでの感染予防対策の策定と提出を条件に許可する。
レベル 0	全ての授業が面接授業。一部で遠隔授業の手法が取り入れられる。	通常通り。食堂・売店も通常営業。	通常通り。

授業には、「面接」、「オンデマンド型」、「面接+オンデマンド」、「双方向型」があります。それぞれ授業の受け方が違うので注意しよう。「面接」型の授業においても、「面接+オンデマンド」になったり、補講がオンデマンド型になったりと、授業形態は状況に応じて変更されることが想定されます。必ずユニパの情報などを注意し、間違えないようにしましょう。

- ① 面接授業・・・大学の教室で感染予防対策をした上で行う普通の対面授業(レベル 0～2)
- ② オンデマンド型・・・インターネットにアップされている授業の動画を見る授業(レベル 1～4)
- ③ 面接+オンデマンド・・・日によって面接授業とオンデマンド型がある授業(レベル 1・2)
- ④ 双方向型・・・インターネットを通してリアルタイムに教員と話をする授業(レベル 3～4)

■面接授業と双方向型が並行して実施できない理由 = 面接授業の前後の時間割に双方向型が存在すると、WiFi があって音声漏れない個室環境が必要であるが、想定される学生数の個室を用意できないため。

2021 年度 後学期授業の受け方と課外活動の制限

①面接授業の受け方

大学の教室で行う授業である。ただしレベル1・2では、感染予防のため、教室の収容人数を定員の半分以下にし、距離を確保する。授業形態表で新しい教室を確認すること。授業を受ける時には、以下のことに注意しよう。

★登校前後の感染予防対策（自己管理の徹底）

- ・各自で健康チェックをし、体調が良くない場合は登校を控え、教学課（059-365-6599）に連絡
- ・登校後に体調が悪くなった場合は、速やかに保健室に報告
- ・感染が疑われる、あるいは感染した場合は、「病気による欠席」（出席停止）

★通学時の注意

- ・朝は混雑しない8時以降のバスを利用すること
- ・夕方は5時30分以降の時間帯を避けること

★学内における感染予防対策

- ・すべての場所でマスク着用し、建物入館・教室入室時・トイレ使用前には手指消毒
- ・教室では指定した場所に着席
- ・通路は右側通行し、左右前後の間隔を確保

②オンデマンド型授業の受け方

オンデマンド型授業は、学生が「授業の動画を見る」+「課題に取り組む」ことで1回の講義になる。オンデマンド型の授業は自分の都合のよい時間に見てよいが、課題提出の締め切り日があるので気をつけよう。前学期は、オンデマンド型授業に慣れるまでの期間、提出の締め切りに間に合わなくても、教員によっては減点しないケースもあったが、後学期は、減点されたり、提出を受け付けられないケースが多くなると予想される。注意しよう。

なお、大学のパソコン教室での視聴は可能だが、かならずイヤホンを装着すること。また、ソーシャルディスタンス確保のため、使える台数が制限されているので、使えるパソコンが見つからない場合は、スマホを使用してほしい。WiFi（Akatsuki）エリアを拡大したので、ぜひ利用してほしい。

授業の動画 URL は、ユニバや Moodle で学生に通知される。前学期に使用していた「動画一覧表」と「動画検索アプリ」は、後学期は運用されないので注意しよう。

2021 年度 後学期授業の受け方と課外活動の制限

③面接授業 + オンデマンド型の受け方

15 週の授業が、面接授業とオンデマンド型で構成される。面接授業教員から、面接授業・オンデマンド型の授業日程を伝える。また、ユニパで次回の授業が、どちらの授業なのか、連絡をすることもある。

④双方向型授業の受け方

双方向型授業では、時間割通りの時間帯にネットを通じて授業に出席するものである。時間に遅れないように注意しよう。「授業の“ミーティング”に参加する」+「課題に取り組む」ことで、1 回の授業になる。

双方向型授業では、Zoom（ズーム）を使う。ミーティングに参加するときは名前の付け方が決まっているので注意。間違っていると出席にならないことがあるので気をつけよう。

学籍番号 + 名前 （ 例： 4220999 暁太郎 ）

Zoom の使い方に困ったら、大学 HP のトップから、「新型コロナウイルス本学の対応」に詳しいマニュアルなどが掲載されている。担当教員からユニパなどを通じて、定期ミーティング(定期授業)の URL、ミーティング ID、パスワードが記載されたメールが届く。同じ授業は、基本的に同じ定期ミーティングで開催されるため、連絡された ID などを保存したりメモしておくことが必要である。

■授業形態の確かめ方

自分の授業が 4 つの授業形態のうちどれなのかを確かめたいときは、「授業形態表」を見て確認すること。授業形態表は、大学 HP のトップから、「新型コロナウイルス本学の対応」に掲載する。教員から直接、授業形態を知らせるメールが届くこともある。

■課題を提出するには

授業の中で、課題の内容、提出締め切り、提出方法が指示される。遠隔授業の場合は、提出は、Moodle（ムードル）を使って行うことが多い。提出締め切りを過ぎると、出席にならない授業が多いので、気をつけよう。

■知っておきたい用語集

ユニパ (Universal Passport)

四日市大学の授業や学生生活に関する情報が集まる web サイト。学生向けの通知の多くがここから発信される。

Zoom

テレビ会議用のアプリ。双方向型授業で使用する。

Office365

Microsoft(マイクロソフト)社による、さまざまなオフィスソフトのセット。Word、Excel、Outlook、Stream などさまざまなアプリを含んでいる。大学のアカウントで Office365 にサインインすると、授業の動画をみたり、Word や Excel をオンラインで使ったりすることができる。

Moodle

四日市大学の教育支援システムの名前。資料配布や課題提出などに使われる。